



ŌMIYA NEWS



No.145 2024年3月8日 JR東労組大宮地本

2月の鉄道営業収入も絶好調!!

職場の努力により2018年比99.9%、コロナ前の水準を達成!!
厳しい労働実感の中で安全輸送を確保し、好業績を実現しているのは私たちが!



2月の鉄道営業収入

※自社取扱分の推計値 3月7日交通新聞より引用

	定期	定期外			合計
		近距離	中長距離	合計	
2018年比	83.0%	<u>105.9</u>	<u>102.8</u>	<u>104.4</u>	99.9

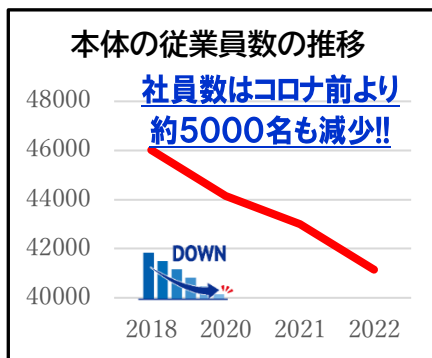
注目!

自社分の推計値は2018年比99.9%でコロナ前の水準に到達!!

定期外はコロナ前をも上回り、中長距離を含め大幅増収を実現!!
職場の努力により、コロナ前の鉄道営業収入を達成!!



一方、労働実感は過去最高の働き度に!



コロナ以降、期末手当は累計約5.38カ月・約180万円も減少! さらに定昇カットで約11万円も減額!



一方、会社施策により業務が複雑化する中、社員は5000名も減少し、負担はさらに増大!



社員には「目標未達」「コロナ前には戻らない」としつつも、一人当たりの役員報酬は5155万円で前年より1600万円も増加!! コロナ前を600万円上回る!!

賃金も社員数も大きく減少の一方、業務は複雑化し負担が増大! 労働実感は厳しくなるばかり! それでも役員報酬だけはコロナ前以上の水準を確保! 職場の努力に報いない経営姿勢は許せない!!

会社は今こそ満額回答で職場の努力に報いるべきだ!!

24春闘勝利とさらなる組織拡大に向け全職場からたたかおう!!

